

# えんぴつ

えんぴつを、ゆびでじゆうにうごかせるようになると、じをきれいに、はやくかけるようになります。えんぴつのもちかたをまだおぼえていないひとは、がんばって、しっかりおぼえましょう。

えんぴつは、ひとさしゆびにくっつくように。えんぴつと、ひとさしゆびのあいだにすきまをつくらない。

えんぴつは、すこしてまえにかたむける。

はじめは、かきにくくても、いつもじぶんできをつけて、3かけつくらいがんばれば、じょうずにかけるようになるよ。がんばれ。

ひとさしゆびは、ちょっとまるくふくらむようにして、えんぴつをうえからおさえる。ぜったいにこのへんをはんたいにそらせない

おやゆびと、ひとさしゆびをくっつけないで、すこしあいだをあける。

ひとさしゆびのさきは、えんぴつのけずりめかすこし上にあてる。

おやゆびのつめは、ひとさしゆびのつめのほうにおける。

なかゆびは、えんぴつにあてる。

こゆび・くすりゆびのさきも、かみにつける。

このこうが、さかになるように。

おやゆびは、まるくふくらむようにする。ぴーんとまっすぐにしたり、はんたいにそらせたりしない。

このひらの、こゆびがわのはじで、かみをこすらない

このひらの、こゆびがわのつけねのこりこりしたあたりを、かみにつける。

うでは、つくえにつける。